

TOSHIBA

東芝換気扇取付説明書 (ダクト用)

形名
(ルーバーセットタイプ: スタンダード格子)
DVF-TD14CLD (DC モータタイプ)、
DVF-T10CL、T14CLX、T14CL、T14CLQ
(ルーバーセットタイプ: フラットパネル)
DVF-T10CB、T14CB
(ルーバーセットタイプ: インテリア格子)
DVF-T10CNR、T14CNR
(ルーバー別売タイプ)
DVF-XTD14CD (DC モータタイプ)
DVF-XT10C、XT10CDA、XT10CDK
DVF-XT14CX、XT14C、XT14CQ
DVF-XT14CDX、XT14CDA、XT14CDK、XT14CQD



販売店・工事店さま用

日本国内専用品
Use only in Japan

- この換気扇の注意事項をよく知っていただき、正しく取り付けいただくためにこの取付説明書をよくお読みください。(形名により図が一部異なります。)
- この取付説明書は工事完了後、お客様にお渡しください。
- 別売部品をご利用ください。(詳しくはカタログをご覧ください。)

※ルーバーによって取付場所が制限されます。詳細は製品寸法、適応表を参照ください。

安全上のご注意

●商品および取付説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

表 示	表示の意味
警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定される内容”を示します。
注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定される内容”を示します。

※1: 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
※3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

- 取付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。また、この取付説明書は取扱説明書とともにお客様で保管いただくように依頼してください。

警告	
改造はしない	火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の人は分解、修理(※)をしない	火災・感電・けがの原因になります。 ※修理はお買上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。
アースを接続する	アースは確実に取り付け 故障や感電したとき、火災・感電の原因になります。 アースの取り付けは販売店や電気工事店を通じ、電気工事士へ依頼してください。
接触禁止	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属性ダクトが貫通する場合、金属性ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付け 漏電した場合、火災の原因になります。
取付禁止	内釜式風呂を設置した住宅には取り付けない 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。
水かけ禁止	水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない 漏電により、火災・感電の原因になります。
給気を確実に	煙突排気の燃焼器具がある住宅に据え付けるときは、十分に大きな空気取入口を別に付ける 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。
電源は交流 100V を使う	交流 100V 以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

表 示	図記号の意味
禁止	○は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
指示	●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

注意	
取付禁止	浴室内には壁スイッチを取り付けない 火災・感電の原因になります。
炎禁止	炎が接近したり、あたるおそれのある場所には取り付けない 火災の原因になります。
確実に取り付け	強度のある場所に確実に取り付け 落下による、けがの原因になります。
確実に取り付け	本体カバーや部品は確実に取り付け 落下による、けがの原因になります。
取付注意	電気工事は必ず電気工事店に依頼する 電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 火災の原因になります。
手袋着用	取り付けのときは、手袋を着用する 手袋を着用しないと、けがの原因になります。
使用禁止	浴室など湿気の多いところや水のかかるところには取り付けない(浴室用機種を取り付けること) 火災・感電・劣化の原因になります。

取付上のお願い

- 次のような場所には取り付けないでください。
 1. 高温(40℃以上)になる場所
 - ①ガスレンジの真上
 - ②ガス湯沸器の真上(横方向へ50cm以上離してください。)
 - ③換気機能のない浴室乾燥機を使用する浴室
 2. 台所など油煙の多い場所
 3. 腐食性ガスの発生する場所
- 点検口を必ず設けてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。
 - (1)極端な曲げ (2)多数回の曲げ (3)接続ダクト径を極端に小さくする (4)排気口のすぐ近くの曲げ

- ダクトと排気口をテクスねじなどで止めないでください。シャッターが開かなくなる原因になります。

製品寸法

●ルーバーセットタイプ [DVF-T10CL、T10CNR]
※DVF-T10CLには別売ルーバー(DV-X10L)が同梱されています。

●ルーバーセットタイプ [DVF-T10CB]
※別売ルーバー(DV-X10B)が同梱されています。

●ルーバー別売タイプ [DVF-XT10C、DVF-XT10CDA、XT10CDK]
※別売ルーバー(DV-X10B)が同梱されています。

●ルーバーセットタイプ [DVF-TD14CLD、T14CLX、T14CL、T14CLQ、T14CNR]
※DVF-TD14CLD、T14CLX、T14CL、T14CLQには別売ルーバー(DV-X14L)が同梱されています。

●ルーバーセットタイプ [DVF-T14CB]
※別売ルーバー(DV-X14B)が同梱されています。

●ルーバー別売タイプ [DVF-XTD14CD、XT14CX、XT14C、XT14CQ、XT14CDK、XT14CQD]
※別売ルーバー(DV-X14L)が同梱されています。

●別売ルーバー (単位mm)

スタンダード格子 (DV-X10L、X14L) フラットパネル (DV-X10B、X14B) フラットインテリアパネル (DV-X14FV) インテリア格子 (DV-X10RV、X14RV タイプ)

本体形名	ルーバー形名	ルーバー名称	色調	取付場所	開口面積 (cm ²)	電気式シャッター DV-10CES(別売)適用可否
DVF-T10CL DVF-T10CB DVF-T10CNR	(セット) (セット) (セット)	スタンダード格子 フラットパネル インテリア格子	ムーンホワイト ムーンホワイト ムーンホワイト	トイレ・洗面所・居間・事務所・店舗	151 98 135	○ ○ ○
DVF-XT10C DVF-XT10CDA DVF-XT10CDK	DV-X10B DV-X10RV(V) DV-X10RV(K)	フラットパネル インテリア格子	ムーンホワイト ムーンホワイト ブラウン コスミックブラック	浴室	98 146 146 146	○ ○ ○ ○
本体形名	ルーバー形名	ルーバー名称	色調	取付場所	開口面積 (cm ²)	電気式シャッター DV-14CES(別売)適用可否
DVF-TD14GLD	(セット)	スタンダード格子	ムーンホワイト	トイレ・洗面所・居間・事務所・店舗	234	○
DVF-XTD14CD	DV-X14L DV-X14B DV-X14FV DV-X14RV(V) DV-X14RV(K)	フラットインテリアパネル インテリア格子	ムーンホワイト ムーンホワイト ムーンホワイト ブラウン コスミックブラック	浴室	234 234 130 228 228 228	× × × × × ×
DVF-T14CLX DVF-T14CL DVF-T14CLQ DVF-T14CNR	(セット) (セット) (セット)	スタンダード格子 フラットパネル インテリア格子	ムーンホワイト ムーンホワイト ムーンホワイト	浴室	234 163 234	○ ○ ○
DVF-XT14CX DVF-XT14C DVF-XT14CQ DVF-XT14CDX DVF-XT14CDA DVF-XT14CDK DVF-XT14CQD	DV-X14L DV-X14B DV-X14FV DV-X14RV(V) DV-X14RV(K)	フラットインテリアパネル インテリア格子	ムーンホワイト ムーンホワイト ムーンホワイト ブラウン コスミックブラック	浴室	234 163 163 228 228 228 228	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

付属品の確認を
してください

●木ねじ 5 本
(本体固定用・
排気口固定用)

φ 4 × 35L
(ステンレス)

取付方法

- 取付工事前に本体に異常音、変形などの異常がないか確認してください。
 - 取付け時、板金部品の端部で手を滑らせると手が切れる場合がありますので手袋を着用してください。
- 配線図 ※太線部を結線する
- ◆建築基準法対応機械換気設備として設置される場合の操作スイッチは、「換気システム用壁スイッチ」を使用するなど建築基準法に従って施工してください。

結線図 (太線部分を電気工事士にて結線してください) ※施工時は「結線間違い」や「異電圧印加」等の誤結線がないことを十分確認してから運転してください。

■DVF-TD14CLD、XTD14CD (DC モータタイプ) ※電子式スイッチを使用すると、正常に動作しない場合がありますので使用しないでください。

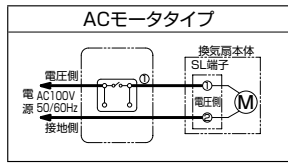
- 漏電遮断器を取り付けてください。

DC モータタイプ専用操作スイッチ (SVF-5455S(WW)、SVF-545S(WW)) を使用する場合
※DVF-TD14CLD、XTD14CD タイプのみの組み合わせの場合には 4 台まで運転できます。換気扇の複数台運転の台数は、操作スイッチの部品構成と運転時の突入電流から決められています。

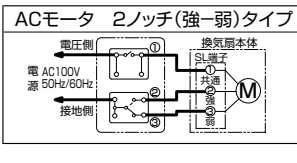
その他の操作スイッチ (2 線式) を使用する場合
表示灯付操作スイッチを運転 / 停止切換えに使用する場合

- (1) 操作スイッチ 1 個で換気扇が 1 台運転できます。
 - (2) 操作スイッチの仕様が、定格 0.5A のものは急速 / ヌッチでは使用できません。4A のスイッチを使用してください。また運転状態により、スイッチのランプの点灯が薄くなったりちらついたりすることがありますが異常ではありません。
 - (3) 運転 / 停止切換え以外には、表示灯付操作スイッチを使用しないでください。
- ※表示灯なし操作スイッチで DVF-TD14CLD、XTD14CD タイプのみの組み合わせの場合には 4 台まで運転できます。

■DVF-T10CL、XT10C、T10CB、T10CNR、T14CLX、T14CL、T14CLQ、T14CLQ、T14CNR、XT14CX、XT14C、XT14CQ (AC モータタイプ)



■DVF-XT10CDA、XT10CDK、XT14CDX、XT14CQD、XT14CDK、XT14CQD (AC モータタイプ)



結線に関するご注意 (10cmタイプ)
※製品間換気などの旧機種からの交換で、交換前の換気扇用端子が、①、②、③と表示してある場合は下記のように置き換えて、製品側端子に接続してください。
また、スイッチ側の結線は左記と異なりますが修正の必要はありません。
①→共通 ②→強 ③→弱

結線に関するご注意 (14cmタイプ)
結線を間違えて運転すると内線の誤結線保護ヒューズが切れます。
ヒューズが切れたときは必ず正しく配線した後、ヒューズを交換してください。
(ヒューズサービスコード No.41177913)

A. 木枠に取り付けるとき

A-1 木枠内寸に合わせて木枠をつくり野縁に固定します。

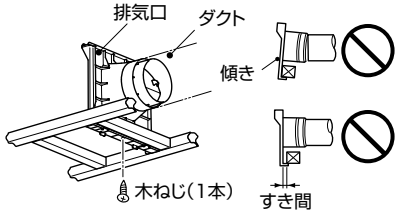
木枠高さが45mm以下となるようにしてください。シャッター開閉不良、異常音の原因になります。

お願い
製品の質量に十分耐えるよう木枠を補強材などで野縁に固定します。

タイプ	製品重量(kg)	木枠内寸(mm)	木枠高(mm)
T10, XT10	1.7	□175	45以下
T14, XT14	2.7	□225	45以下

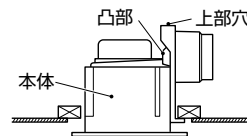
A-2 排気口を固定します。

排気口を木枠と傾きおよびすき間がないように、内側の穴に付属の木ねじ1本で固定します。

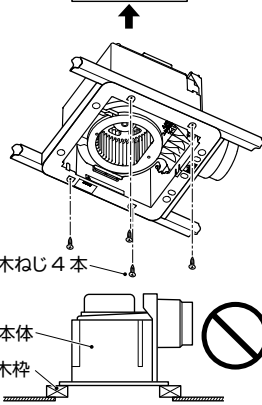


A-3 本体を木枠に固定します。

①本体を挿入し、排気口の上部穴に本体の凸部をはめ込みます。



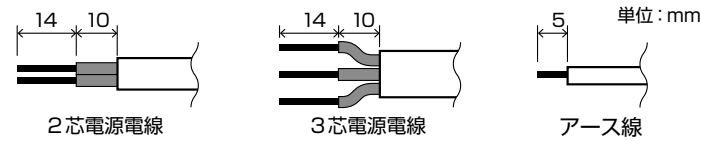
②木ねじ(4本)で、本体を木枠に固定します。
本体の固定は木枠に密着させてください。風もれの原因となります。



お願い
本体を木枠の上に固定しないでください。

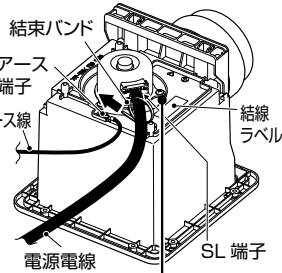
A-4 電源電線とアース線を接続します。

①電源電線(VVFφ1.6, φ2)、アース線を加工します。

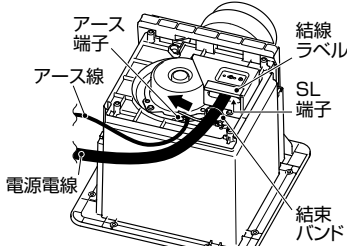


②結束バンドの輪の中に電源電線を通して、SL端子に電源電線の芯線がとまるまで差し込んでください。結線は配線図や結線ラベルに従って電源電線を差し込んでください。アース線をアース端子に確実に接続してください。

【DVF-T10CL, XT10C, T10CNR, T10CB】



【右記以外の機種】



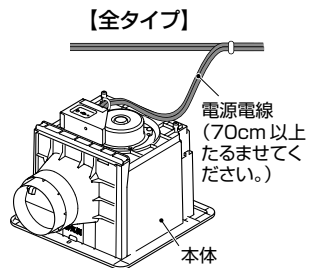
DVF-XT14CDX, XT14CDA, XT14CDK, XT14CQD

結線を間違えて運転すると内蔵の誤結線保護ヒューズが切れます。ヒューズが切れたときは正しく配線した後、ヒューズを交換してください。(ヒューズサービスコード No.41177913)

③結線の間違いがないことを確認したあと、電源電線がゆるまないように結束バンドで図の矢印の方向に締め付けて固定してください。固定後、結束バンドの余った部分はニッパーなどで切断してください。

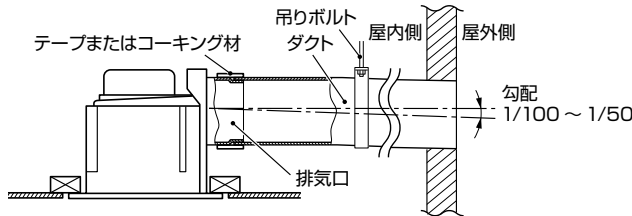
●配線図↓部分の配線接続部はジョイントボックスに納めてください。

お願い
スイッチ(入切)は必ず電圧側に取り付けてください。



お願い
電源電線は、点検が行えるように70cm以上余裕を持たせて配線し、SL端子の接続部に張力加わらないように固定してください。

A-5 排気口にダクトをはめ込みテープまたはコーキング材で密封します。

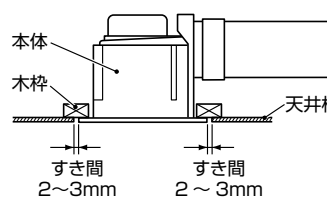


お願い
ダクトは室外側を下げて吊りボルトなどで保持してください。

A-6 天井板を貼り付けます。

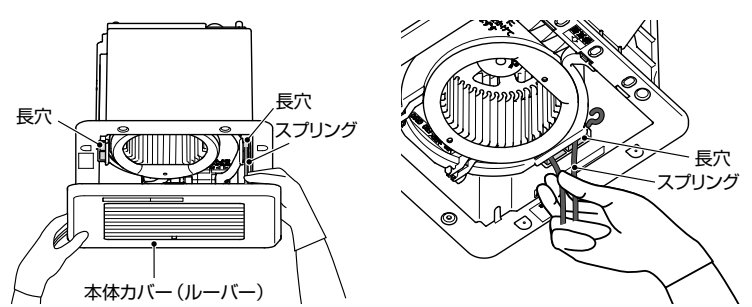
お願い

- 本製品は本体を天井よりはすせる構造としてありますので、天井板と本体のフランジとのすき間が2~3mmになるようにしてください。
- フラットパネル(DVF-T10CB, DV-X10B, DVF-T14CB, DV-X14B)のとき、天井板は厚さ11mm以下のものをご使用ください。それ以上ですと風量が低下し換気が悪くなります。その他の場合、天井の厚さは10cmタイプは20mm、14cmタイプは25mm以下にしてください。本体カバー(ルーバー)の取り付けが困難になります。



A-7 本体カバー(ルーバー)を取り付けます。

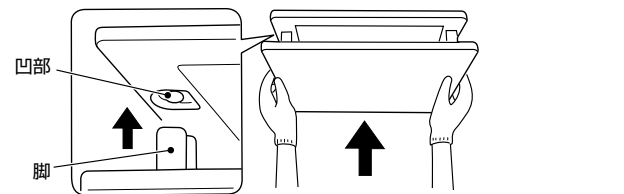
①本体カバー(ルーバー)のスプリングを指でつまんで長穴に差し込んでください。



②本体カバー(ルーバー)をそのままゆっくりと押し上げます。

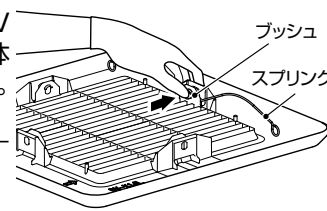
【フラットパネルタイプ】

本体カバー(ルーバー)の脚が本体枠の凹部にはまっていることを確認してください。

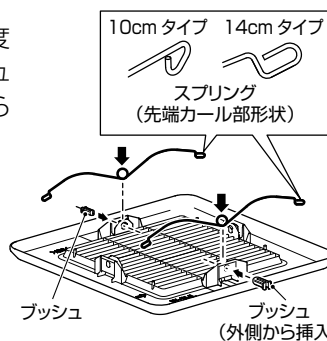


スタンダード格子、インテリア格子(RVタイプ)の場合は天井材に合わせて本体カバー(ルーバー)の方向が変更できます。

①プッシュの先端を押して本体カバー(ルーバー)から抜きます。



②スプリングをはすし、取付位置を90度変更して取り付け、スプリングをプッシュで固定します。プッシュは必ず外側から挿入してください。

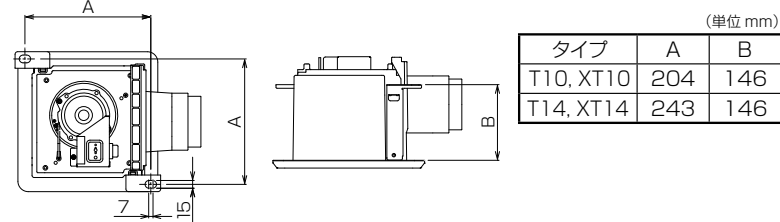


お願い

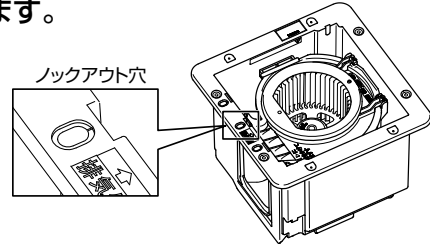
- プッシュを抜くとき紛失しないよう気を付けてください。
- スプリングやプッシュを取り付けるとき、向きに注意してください。逆に取り付けると本体カバーの落下のおそれがあります。

B. 吊下金具を使用するとき

B-1 下図の寸法にアンカーボルトを埋込みます。

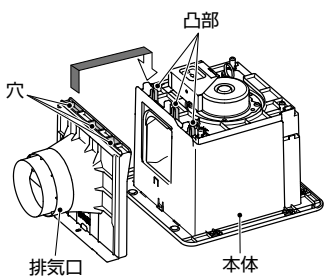


B-2 本体枠の排気口側のノックアウト穴をカッターなどの工具を使って切りとります。



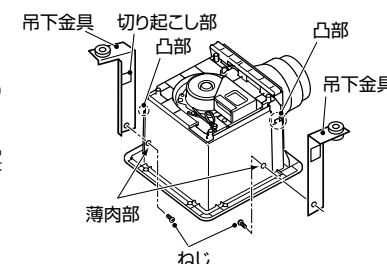
B-3 排気口を本体に取り付けます。

本体の上部凸部に排気口の穴をはめ込みます。



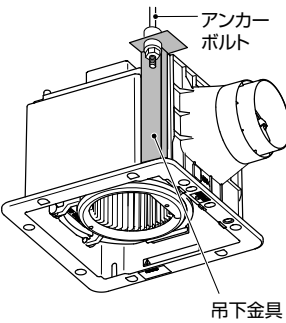
B-4 吊下金具 DV-2T (別売部品) を本体に取り付けます。

- ①本体の薄肉部を打ち抜きます。(2カ所)
- ②吊下金具の切り起こし部を本体の凸部に引っ掛けます。
- ③本体内側よりねじ(2本)で確実に固定します。

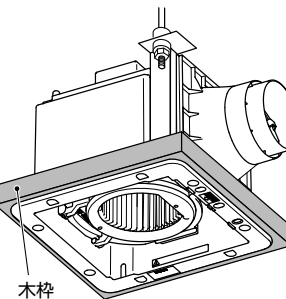


B-5 本体をアンカーボルトに取り付けます。

お願い
本体が水平になるように取り付けてください。

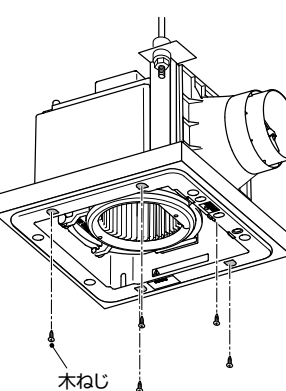


B-6 本体に合わせて木枠を組み付けます。



B-7 本体および排気口を木枠に固定します。

木ねじ(5本)で本体、排気口を木枠に固定します。



B-8 以後の取り付けは A-4・5・6・7 を参照してください。以上で取付完了です。

試運転

次の点検を行い異常がないか確認してください。

- 運転したとき異常音、異常振動がありませんか
- ※DCモータタイプの場合、電源を入れた直後の運転は、配管の圧力損失を計測するための調整運転を行いますので、高めの回転数で数分間運転しますが、異常ではありません。

- 製品の取付強度が十分ですか
- 本体カバーが確実に取り付けられていますか

ご参考

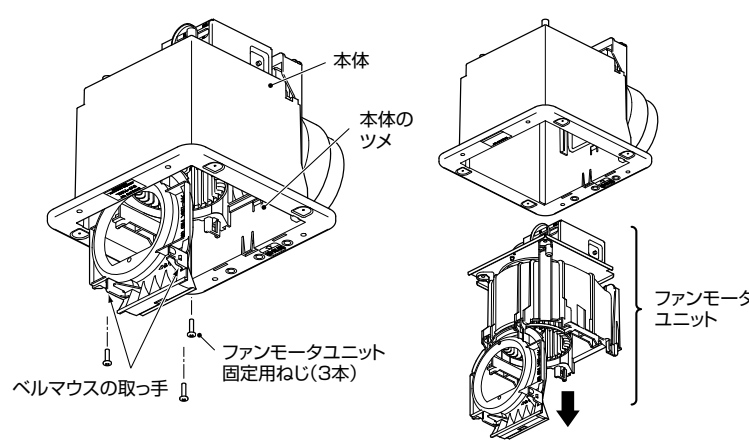
※通常は A-3 と逆の順序で本体をはずして作業し、やむをえず本体がはずせないときに行ってください。

※組み立ては取りはずしと逆の順序で確実に固定してください。

ファンモータユニット(電源接続部)のはずし方

●10cmタイプ

- ①ファンモータユニット固定用ねじ(3本)を取りはずします。
- ②ベルマウスの取っ手をつまんで下に引き、ベルマウスを開きます。
- ③本体のツメを押して、ファンモータユニットを下側へ引き出します。

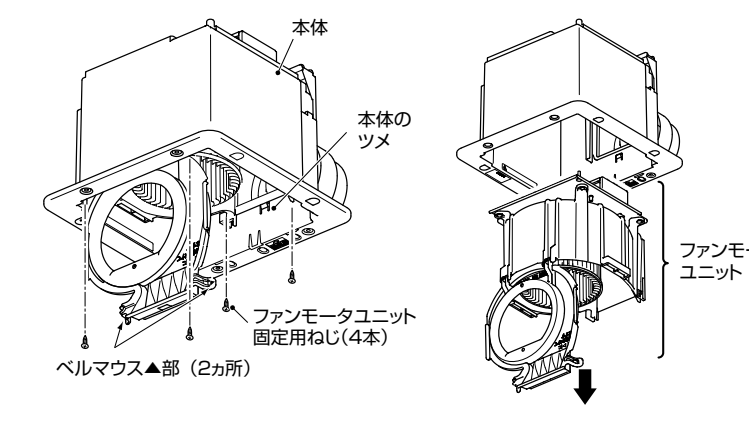


お願い

- ファンモータユニットの取りはずし時は羽根のブレードを持たないようにしてください。変形して異常音や振動の原因になります。
- 必要以外は、はずさないでください。

●14cmタイプ

- ①ファンモータユニット固定用ねじ(4本)を取りはずします。
- ②ベルマウスの▲部(2カ所)をはずし、ベルマウスを開きます。
- ③本体のツメを押して、ファンモータユニットを下側へ引き出します。



⚠注意

ねじは確実に締め付ける
ユニット落下の原因になります。
組み立てのときは、電源電線をはさみこまない
火災・感電の原因になります。